

会議の概要

令和5年度 第3回

おおたま学園コミュニティ・スクール委員会

兼 ○ 大山幼稚園学校運営協議会 ○ 玉井幼稚園学校運営協議会
○ 大山小学校学校運営協議会 ○ 玉井小学校学校運営協議会
○ 大玉中学校学校運営協議会

日 時：令和5年7月5日（水）18:30～20:30

場 所：改善センター 全体会：多目的ホール（1階）

【おおたま・オータム・フェスタ分科会】

- ①スポーツ交流イベント部 … 多目的ホール
- ②昔遊び・グラウンドゴルフ部 … 多目的ホール
- ③大名倉山登山部 … 農事相談室
- ④安達太良ふれあい登山部 … 農事研修室
- ⑤オリエンテーリング部 … 健康相談室
- ⑥ミニ運動会部 … 生活改善室

【学校・園別分科会】

- 大山幼稚園 … 多目的ホール
- 玉井幼稚園 … 多目的ホール
- 大山小学校 … 農事相談室
- 玉井小学校 … 農事研修室
- 大玉中学校 … 健康相談室

（進行 指導主事 渡邊 博樹）

1 開会のことば （おおたま学園コミュニティ・スクール委員会副会長 吉田 都）

皆さん、こんばんは。雨の中お疲れさまです。これから令和5年度第3回おおたま学園コミュニティ・スクール委員会（以下CS委員会と略記）を始めます。よろしくお願いいたします。

2 おおたま学園CS委員会会長あいさつ （おおたま学園CS委員会会長 矢吹 正信）

皆さま、改めましておぼんでございます。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。早いもので7月になり、学校は1学期も残すところ2週間を切るところまでできています。各校・園のお便り等を見ますと、1学期はコロナ前に戻ったような取り組みができたのかなと感じております。

例えば、中学校の中体連です。私も部活動指導員で参加させていただいたのですが、コロナの時は全くの無観客と制限されていたのですが、今年はおじいちゃんやおばあちゃん、もちろんお父さんやお母さん等多くの方に観ていただいて、生徒の皆さんも本当に頑張ったと感じました。また、小学校での宿泊学習でもコロナ前の活動に無事戻ったような取り組みができたのかなと思います。子どもたちの笑顔を見る機会が増えており、本来の笑顔が取り戻せたのかなと感じております。

今日は、オータム・フェスタに重点を置いて熟議することになっておりますので、慎重審議皆さまのご協力をお願いし、簡単ではございますがあいさつとさせていただきます。今日もよろしくお願いいたします。



3 教育長あいさつ

(大玉村教育委員会教育長 渡辺 敏弘)

皆さん、こんばんは。お集まりいただきましてありがとうございます。また、前回の第2回の玉井幼稚園・玉井小学校に特化した学校運営協議会につきましても、子どもたちのアンケート結果をもとにした熟議は大変良かったとっております。重ねて感謝申し上げます。

また、本日は今会長の話にもありましたように、おおたま・オータム・フェスタのことについての話し合いがテーマの一つになっております。その関係でそれぞれ各部の担当の先生方にも今回ご出席いただいております。夜分ありがとうございます。

さて、おおたま・オータム・フェスタですけれども、子どもたちにとってどうなのか、それからそれをお世話する教職員やスタッフにとってどうなのか、さらにご協力いただく協力団体やボランティアの方々にとってどうなのかという視点で見たときに三方良しになれば一番いいわけですが、なかなかそうはいかない部分もあるかと思っております。いろんな立場から見て、落としどころというか調整をしながら進めなくてはならないこともあるかと思っております。ただ、「最終的にどちらにする？」となった時には、「子どもたちにとってはどうなんだろう」ということを考えて決めていただけたらありがたいと思っています。よりよい取り組みになるように皆さんのお知恵をお借りしたいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

話は変わりますが、今月の15日(土)に茨城県で文部科学省主催の「地域とともにある学校づくり推進フォーラム 2023 茨城」が開催されます。こちらは Web での参加も可能になっております。まだ申込締め切りにはなっておりませんので、もし時間の確保ができて「興味があるな」、「他の所の取り組みの話を聞いてみたいな」という場合には参加できますので、ぜひご参加いただきたいと思います。詳細については後ほど指導主事から話があると思いますので、この件についても併せてお願いいたします。



4 諸連絡 本日の日程・内容について

本日は大きく分けて以下の2点について協議を進める。

(1) おおたま・オータム・フェスタについて(各部に分かれて)

- ① 熟議のグループ編成について
各部でCS委員から1名副部長を選出する。
- ② バス運行表について…これから調整する予定
- ③ 実施案の検討…所々に検討事項があるので協議していただきたい。
- ④ 終了後全体共有を行う。(再び多目的ホールに集合して、全体で確認すべき点の確認)

(2) 各校・園でテーマを決めて熟議 ・ ミニ運動会部は生活改善室で行う。



5 協議

(1) おおたま・オータム・フェスタについて

① 各部に分かれて6グループで



② 全体で共有

(進行) 各部の副部長をお知らせします。

- スポーツ交流イベント部：今井委員 ○ 昔遊び・グラウンドゴルフ部：舘下副会長
- 大名倉山登山：大内委員 ○ 安達太良ふれあい登山部：武田委員
- ミニ運動会部：佐々木委員

(進行) それでは各部から発表をお願いします。

ア スポーツ交流イベント部 (部長：大山幼稚園副園長 二瓶 博子)

- C S委員の係分担を確認した。流れについては実施計画の通り進める予定。
- 検討事項について
 - ・ 大山幼稚園のスクールバスを4台から3台に変更
 - ・ 協力団体は前後半に分けず、全体を通して同じ方々に出てもらおうようにする。
 - ・ 昨年度の反省を踏まえて年長組に「シールじゃんけん」を新たに加えたのだが、そこを交流の場にできるではないかということで、なるべく違う幼稚園の子どもたちとふれ合えるように、周りの保護やお手伝いの方々に関わってもらって楽しめるよう進行する。
- 玉入れについて
 - ・ 実施計画には「玉井チーム」、「大山チーム」と記されているが、そこをミックスチームにする。7月21日に両幼稚園打合せがあるので、そこでチーム分けをし、大山と玉井の子たちがふれ合えるよう工夫していきたい。

イ 昔遊び・グラウンドゴルフ部 (部長：大玉中学校 教頭 星 雅人)

- 計画については、昨年度の計画をもう一度やってみようという結論になった。
遊びの数を減らすとかいろいろなアイデアも出たのだが、数を減らすと1つのブースの人数が増えてしまってなかなかうまく回らないのではないかと心配もある。昨年度の経験もある

ので、これらを踏まえて課題を洗い出していこうということになった。

- 検討事項について
 - ・ 中学生が補助に入る。小学生のチームに帯同する生徒を1名つけて移動をスムーズにすることにより、活動時間を確保する。
 - ・ 遊びを増やすのは難しい。現状の10にしたい。
 - ・ 詳細については再度練っていきたい。



ウ 大名倉山登山部（部長：玉井小学校 校長 佐藤 則之）

- 実施計画を出した時には、昨年度同様A、Bに分けて時間差で登山することを考えた。感染状況しだいではあるが、子どもたち全員で登山をし、みんなで山頂でお話を聞いたりする。
 - ・ 実際に子どもたち全員で登ってみてタイムラグはあるのだが、「登山をする」、「村の景色を眺める」、「写真を撮る」、「昼食の準備をする」等を効率よく進めていくようにする。
 - ・ 一斉に登って様々な活動ができるよう計画を練り直す。
 - ・ 今現在感染状況は落ち着いているが、去年のようになってきた場合（＝実施はできそうだが感染対策をもう少ししっかりしてやらなければならない場合）には、A、Bに分けて時間差を作って登るプランを生かして実施するのがいいということになった。

エ 安達太良ふれあい登山部（部長：大山小学校 教頭 紺野 徹）

- 安達太良山はゴンドラを使う。天候に非常に左右されやすい。その話題が中心の熟議となった。
- ゴンドラの運航状況と関連して
 - ・ 資料の36ページにも記されているが、現地に着いてみたら「ゴンドラが動いていない」という状況についてまとめである。武田委員さんの話によると、現在あだたら溪谷自然遊歩道コースは立ち入り禁止になっているとのことである。そうすると、着いてしまった以上何かをしなければならないという状況が生まれるということである。
 - ・ ゴンドラが動いていなくとも何か自然体験のようなことをする案を考えなくてはならない。上に上がって景色を観るというのも考えられるが、夏のスキー場でどこまで上がれるか分からないので検討していきたい。
 - ・ 登頂に当たり、ゴンドラを使うので時間差がついてしまうのは仕方がないことだと思っている。



オ オリエンテーリング部（庶務：大山小学校 三田 賢汰）

- 主な日程の大きな変更はない。
- 子どもたちの見守りについて
 - ・ 昨年度はオリエンテーリングスタッフの方と交通安全母の会の方にパトロール隊として子どもたちの活動を見守っていただいた。今年はなるべく多くの目で子どもたちを見守っていくということで、保護者に依頼してはどうかという意見が出た。
- 「ゴール後、広場で昼食」というふうに昨年度も記載されていたのだが、昨年度はコロナ禍ということもあって、学校毎に広場に集まってその場で昼食をとった。昨年度の反省にもあったわけだが、交流を深める



- ということからも、ゴールしたグループから順に昼食をとってみたいかどうかという話になった。
- 森林館に最初（朝）荷物を置いて、気軽な格好で活動するというふうに考えていた。ただ、昼食をとるに当たって広場から森林館までに荷物を取りに戻らなければならない。子どもたちの負担を考慮し、広場にブルーシートを敷き、日陰の場所を作って置いてはどうかという意見も出た。

カ ミニ運動会部

（部長：玉井小学校 教頭 佐藤 史浩）

- 実施案について大きな変更はない。
- 検討事項について
 - ・ 「もう1種目あった方がいいのではないか」という意見があったのだが、種目を増やすよりも応援合戦や子どもたち同士の交流を十分に深めていくことが大事ではないかということで、今回は種目を増やすことよりも交流の時間を確保しながら進めていくことにする。
 - ・ 昨年度、保護者から「様子を見たかった」という話があったので、こういうことについて全体として保護者にどんなふうに通知すればよいかというような意見も出ていた。



③ 全体で意見交流

（進行）ありがとうございました。保護者の方に観ていただく機会にするということで、参観をフリーにしていきたいと考えております。文書等で通知をしたいと思います。

ここで、全体を通してご意見等があればお聞きしたいと思います。いかがでしょうか。

（CS委員）・・・特にない様子・・・

（進行）それでは、これで第1部のおおたま・オータム・フェスタについての協議は閉じさせていただきます。先生方、ご参加ありがとうございました。

（2）学校・幼稚園毎の意見交流

（進行）それでは、続きまして「（2）学校・幼稚園ごとの意見交流」ということで、各校長先生、副園長先生がそれぞれテーマをお決めになっていると思いますので、そちらの方で熟議をお願いしたいと思います。だいたい20時05分にはこちらにお戻りいただきたいと思います。それではご移動をお願いします。

—— 休憩・移動（各会場へ） ——

① 小グループによる熟議



② 全体で共有

(進行) それでは全体での共有に移ります。大玉中学校からお願いします。

ア 大玉中学校 (大玉中学校長 久保寺 徹)

中学校が今後考えていかなければならないこととして、「部活動の地域移行」ということをテーマにしてみました。

私たちの明確なビジョンが確定したわけではないのですが、状況をお話しした上でどんな案があるかご意見を伺いました。スポ少等の団体とつなぐということはあるのですが、個人の指導者となった時には公募してみてもどうかというご意見がありました。新たな考えで参考になりました。

それから、報酬をどうするかということです。保護者に負担をかけてしまうのであれば、それは部活動ではなくて、塾とか習い事のようにになってしまう。それなら部活をやらなくともいいのではないかということになってしまわないだろうかという心配もあります。

今後まだまだ課題が山積みだということで本日は終わりました。



イ 大山小学校 (大山小学校長 齋藤 和久)

先生と保護者が「子どもをよくしたい」とか「成長につなげたい」等同じ方向に進んでいきたいのですが、学校の取り組みに対してなかなかそのように思ったださらない事例がありました。学校の意図がきちんと伝わるようにするにはどのようにしたらいいのだろうか日々考えています。今日はそのことについて委員さんからいろんなご意見をお伺いしました。

コロナも落ち着き、保護者をまきこんでいろいろなことができる状況になってきているので、保護者が参加しやすい行事等の機会をつくって、学校の思いを伝えていくようにしていきたいと思っています。具体的にどんな場面でそれをつくるのかは難しいですが、子どもたちの育ちを考慮しながら考えていきます。



ウ 玉井小学校 (玉井小学校長 佐藤 則之)

- 今年度おおたま学園として受けている「メディアリテラシー育成事業 情報モラル研究校」についてお話しし、本校の子どもたち、そして保護者の診断の結果を受けての課題や今後の計画等の情報提供をさせていただきました。
- 今年度実施した運動会について（保護者のアンケート結果から）
 - ・ 「今年度昼を挟んで実施したのですがどうだったか」について98%近くの方から「よかった」という回答があり評価していただきました。
 - ・ 「昼食を入れて午後まで実施したことはどうだったか」については「あまりよくなかった」というというご意見もありました。
 - 理由：「お弁当を作るのが大変」、「子どもたちの体力的にどうなんだろうか」etc.
 - ・ キーワードとして出てきたのが「鼓笛」

地域の方からも保護者の方からも「鼓笛はやらないのですか」という話が出てきています。学校現場としては、今の学習指導要領の中で時数上実施は非常に難しいという話は申し上げま

したが、中には現在はコロナ禍の状況であるので休止しているのだろーと思っっている方もいるのではないかといい意見がありました。行く行くは再開するのかなと思っっている方たちもいるのではないかといいことです。例え、近隣の本宮市では鼓笛パレードをやっているとか、二本松市はやっていないとか、そういう状況はありますけれども、「何のために鼓笛をやるのか」そういうところからもう一度考えていく必要があるのかなと思っっています。

それから、子ども自身がどう思っっているのかといいことも重要です。当然授業時間を潰すわけにはいきません。もし今鼓笛を始めたとしたら、昼休みや放課後、業間等を使った練習が11月頃から3月の卒業式の頃まで毎日のように続くことになります。そうした状況は子どもたちにとってどうなんだろうかといいところがあります。確かにパレードをしている姿は華やかですごいといいのはあるのですが、なかなか見えてこない部分が学校現場にはあります。全ての子どもたちがそういう状況を受け入れられるかどうかといいのもありますので、この鼓笛については慎重に考えていく必要があると思っいます。



エ 大山幼稚園 (大山幼稚園副園長 二瓶 博子)

○ アフターコロナの行事について

今年は、ほとんど以前のような形に戻っており、カレーパーティーとかクッキングとかも少しずつ行っっています。祖父母参観で以前豚汁を食べていたのですが、そこがまだ戻っっていないといいことでその話になったのですが、子どもたちは大丈夫なんだけれども、お年寄りの方たちが集うといいことで難しい部分があるといいことです。お年寄りの中には後遺症に悩んでいる方たちもまだいるので、食べることについては十分検討して計画を立てていかなくてはならないといい話になりました。

○ ジェンダーレスについて

幼稚園児のスモッグ入れは男の子がブルーで女の子がピンク、とび縄も男の子が青で女の子が赤といいふうになっており違和感があるという保護者さんがいたり、支援の方もお母さんたちからそのような話を聞いたりするといいことです。何色かでも分けられたら、学年で色違いにする(以前そうしていたこともあった)とか、12月の両幼稚園打合せの際に検討してはどうかといい貴重なご意見をいただきました。

- 幼稚園の教職員の仕事の量が多くて、すごく大変なのではといい話をいただきました。それを改善できるような方法について温かいいろいろご意見をいただきました。幼稚園が救われるといいか、温かいご意見をいただっいますので、CS委員の方々これからよろしくお願っいたします。



オ 玉井幼稚園 (玉井幼稚園副園長 後藤 弥和子)

○ ジェンダーレス、ジェンダーフリーについて

- ・ 玉井幼稚園でも同じように話し合いをしました。やはりいろんな色にするといいか、学年別にするといいかというのはい両幼稚園の打合せで決めていきたいと思っっています。
- ・ 男の子、女の子は身体の違いもあるので、そういうところも教えてあげなくてはいいけないと思っっています。
- ・ 虐待防止のチェックリスト等を見て「男の子だから我慢しなさい」とか「女の子だからこうしなくちゃいいけません」等々…、言葉の端々にも気をつけていかなければならないといいこと

もあるので、よく考えて進めていきたいと思います。

- ・ C S 委員さんから、今ジェンダーレスになっているので、入園式や卒園式の際に「男児〇〇名、女児〇〇名」から「全〇〇名」というふうに変わっていくのかなという話もありました。確かにそうだと改めて感じました。
- ・ 4月のPTA総会の時に、部屋の使い方についても検討していることを話しました。玉井幼稚園は、奥が年長組、手前が年少組、テラスが年中組という並びになっているのですが、子どもの発達具合、遊びの様子から考えると、その使い方でもいいのかなというご意見もありました。この1年間をかけてどういう部屋の使い方がいいのか検討していくことをお話ししました。



今日C S 委員の方々にその話をしたところ、子どもの使いやすさや発達の中での使いやすさが一番なので、検討してもいいのではないかとご意見をいただいたところなので、また考えていきたいなと思っています。

③ 全体での意見交流

(進 行) 只今5校・園から報告があったわけですが、これについて何かご意見があればお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

(C S 委員) ～ 特にない様子 ～

(進 行) ごさいませんか。では、もし何かありましたら個人的にお話しいただければと思います。

6 その他

- 次回「9月19日(火) 学校運営協議会(第4回C S 委員会) … 大玉中学校オープンスクール」
- 次々回「10月4日(水) 第5回C S 委員会…全国学力学習状況調査・ふくしま学力調査結果の概要説明、コミュニティ広場等について 18:30～20:30」
- 地域とともにある学校づくり推進フォーラム2023茨城について(資料参照)
- おおたま・オータム・フェスタ最終打合せ「9月20日(水) 18:00～」(各部役員<部長、副部長、庶務>、C S 委員、各関係団体代表、教育委員会等)

7 閉会のことば

(おおたま学園C S 委員会副会長 館下 愛理)

みなさん今日は盛りだくさんの協議内容で、本当にお疲れさまでした。これで令和5年度第3回おおたま学園C S 委員会を終わります。ありがとうございました。

